

## 入居企業紹介 その174

SICに入居されている企業様をご紹介します。

“

RPA(Robotic Process Automation) による  
業務の自動化でバックオフィスの働き方を変える

”



## 【代表プロフィール】

さくらみらいマネジメントサービス株式会社  
代表取締役 舟生 俊博(ふにゅう としひろ)  
相模原市在住

相模原市で生まれ、相模原市で育った舟生さん、東京理科大学経営工学部在学中に公認会計士の資格を取得し、卒業後は、監査法人を経て士族で構成した企業支援グループをつくり活動。1999年、28歳の時にSIC-1建設中のSIC仮事務所に来社。その後、SICアドバイザーとしてSICの創業者支援、企業支援及び起業家教育などで活躍。相模原で事務所を開設し、40歳の時に地元の相模原青年工業経営研究会に所属し、幅広いネットワークを持つ。国内、海外の街を歩きまわることが好きな49歳。

## 1.創業のきっかけ

2011年の3月の東日本大震災で横浜から相模原に徒歩で帰宅したことから活動拠点を横浜から相模原に変え、地元企業の会計業務を受けるようになりました。地元企業の支援が増える中、多くの企業では、生産性の向上のため事務のIT化、自動化を目指していますが、実際には、人材とノウハウ及びツールが不足しており、記帳業務(仕訳業務)のIT化だけが進んでいる状況でした。バックオフィス全体を改善する必要を感じ、パソコン内のソフトウェア型のロボットが代行するRPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)等を活用した事務の自動化支援業務の開発、提供のため創業しました。

## 2.事業紹介

中小企業は、経理人材の世代交代、人材不足、人材育成ができない問題に直面しています。社長交代により総務・経理を担当していた社長の奥様の引退や長年勤めた社員の定年により、独自の管理で築き上げた業務フローや総務・経理のやり方を引き継ぐことが難しくなっています。

そこで、人的資源を割くことができない総務・経理部門の業務の

軽減のため経理・総務業務の自動化、最適化を目指し、RPAによるバックオフィスの自動化支援事業を行います。

具体的には、会計業務では、すでにクラウドツール化されている会計ソフトをもとに自社で独自に整理しているエクセルデータへ自動で抜き出す業務を行うソフトウェア型のロボットであるRPAを開発します。また、各種伝票等をスキャンし、そのスキャンデータから自動で経理仕訳を行うRPAの開発も進めています。

これからの総務・経理社員は、人が考えてすべき仕事を優先させ、毎月の単純作業をRPAに置き換えていくことが、人の新たな仕事の領域であると考えています。

## 3.これからの目標

総務・経理業務の担当者のパソコンに自分のアシスタントロボットがいることを目指しています。そのため現在開発スタッフが3人のところを増員し、4人のスタッフで開発を進めていく予定です。

製造業の現場では、手書き処理による紙ベースの経理管理をしている企業が多く、データによる管理へと改善することが急務となっています。そのため企業ごと独自の総務・経理業務を最適化、自動化が必要でRPAの開発と合わせてコンサルティング業務を行う予定です。

一つひとつのRPAによる業務の自動化の積み上げで多くの業務を担っている総務・経理社員の働き方を大きく変えることを目指します。

## 4.取材を通じて

20年前、SIC-1建設現場事務所に来られた舟生さん。創業者や意欲ある中小企業を支援したいと熱く語られた姿を今も思い出します。SIC創業者セミナーの講師では、そのわかりやすい丁寧な講義は、参加者に大好評でした。SICの企業支援スキームを共に作り、育ててきた舟生さん、多くの企業の現場を知る強みを活かしたRPAによる業務改善事業は、人とRPAが共存する働きやすい職場を実現することでしょう。(SIC 稲垣)



さくらみらいマネジメントサービス株式会社  
SIC-1 Startup Lab. 1312号室  
URL <http://fsaf.sakura.ne.jp/sakura.php>



## 入居企業トピックス

7月の新聞掲載記事紹介（7月29日時点）

新聞紙上に掲載された企業をご紹介します。  
ご紹介する記事はSICに掲載していますので、ご覧ください。

- 7月 9日 ABB株式会社 日刊工業新聞  
—協働ロボ、ウェブで「お試し」—
- 7月 9日 マイクロエッチプロセス株式会社 日刊工業新聞  
—ニューノーマルに挑む 中小企業編—
- 7月11日 高瀬総合法律事務所 かながわ経済新聞  
—取引先に納品できない場合は？—
- 7月15日 マイクロエッチプロセス株式会社 日刊工業新聞  
—得意の光学技術生かす—



## SIC空室情報 (令和2年8月1日現在)

※お気軽に稲垣・大谷までお問合せください

	部 屋	空室数	賃料/月額 (共益費込・消費税抜き)
SIC-1 Startup Lab.	○セミラボA (47.3㎡)	2	140,600円
	○スモールオフィスA (47.2㎡)	1※1	157,400円
SIC-2 Creation Lab.	○オフィス (50.2㎡)	2	172,700円

※1 令和2年10月から入居可能・二間続き

## 家賃支援給付のお知らせ

家賃支援給付...地代・家賃(賃料)の負担を軽減する給付金の支給になります。

### 支給対象

- ※ すべての条件を満たす事業者
- ※ 要件にあてはまらないものの、対象となる場合もあります。

- ① 資本金10億円未満の中堅企業、中小企業、小規模事業者、フリーランスを含む個人事業者
- ② 2019年12月31日以前から事業収入(売上)を得ており、今後も事業を継続する意思があること。
- ③ 5月~12月の売上高について、1ヶ月で前年同月比▲50%以上、または連続する3ヶ月の合計で前年同期比▲30%以上であること
- ④ 自らの事業のために占有し、土地・建物の賃料を支払っていること

### 給付額

申請時の直近1ヶ月における支払賃料(月額)に基づき算定した給付額(月額)の6倍  
ただし地方公共団体から賃料の支援をうけている場合は算定が異なります。

### 申請方法

HP上でのWEB申請

### 申請期間

2020年7月14日 ~ 2021年1月15日



全てWEB申請であり、必要書類は条件や法人の運営によって異なりますのでご注意ください。また書類の添付は定められた形式の拡張子のみでの受付となります。

詳細は家賃支援給付金で検索もしくはQRコードでご確認ください。

ご不明点がございましたらIMが常駐しておりますので、お気軽にお問い合わせください。

## ご意見箱のお返事です

### Q. キッチンラボのランチメニューについて

1週間分くらいのメニューの予定表があると大変助かります。あらかじめメニューが分かっていると入り易いですし予定も立てられるのでと助かります。(欲を言うと1ヶ月分欲しいです)

### A. SICより回答

貴重なご意見ありがとうございます。  
頂戴したご意見について、SICから入居企業宛にお知らせのメールをお送りしており、1週間分のメニューは月曜配信分に記載することとしました。ただしメニューはメールの内容と変更する場合がございます。ご提案いただいた1か月分のメニューも、尽力し、サービス向上に努めたいと思います。  
キッチンラボは試行中ですので、このようなご意見は大変ありがたく思います。今後もぜひご意見、ご要望をよろしくお願い致します。

※SICへのご意見箱BOXはSIC1の1Fトイレ前、SIC2の1F事務室前、SIC3の3F食堂内にご覧いただけます。お困りごとやご提案などございましたら、スタッフはもちろん、ご意見箱もご利用ください。

## 施設からのお願い

いつも換気のご協力ありがとうございます。  
これから特に台風など強風をとまなう雨の季節になります。  
SICでは台風の前日は17時ごろに見回りをし、戸締りをしていますが、それ以降の時間は確認できない場合がございます。  
夜間、休日は窓の戸締りにご協力をお願いします。

## 塾生募集中!

コロナウイルスで延期となっていた塾が開講します!  
塾生を募集しております。日程や会場はホームページをご確認ください。

## SIC 経営塾

- 対象  
経営者または経営幹部
- 開催日時  
2020年9月~2021年3月
- 受講料  
180,000円(税抜き)
- 担当  
中村・片山(1001)

## SIC 職場リーダー養成塾

- 対象  
職場リーダーまたはリーダー候補
- 開催日時  
2020年9月~2021年3月
- 受講料  
118,000円(税抜き)
- 担当  
五島(2023)

## 編集後記

4年前パラリンピックで流れた「東京は夜の七時~リオは朝の七時~」を愛聴しています。今回インタビューした舟生社長は新しい働き方を模索されており、特に時差を利用して世界中に点在する日本人による三交代勤務の可能性についてのお話が、とても印象的でした。どこでも働けるなら、夢が広がる気がします。(佐藤)

★ご意見・ご感想をお待ちしています。 電話:042-770-9119 FAX:042-770-9077 ホームページ:https://www.sic-sagamihara.jp  
発行元:株式会社さがみはら産業創造センター(SIC) 〒252-0131 相模原市緑区西橋本 5-4-21 E-mail:koho@sic-sagamihara.jp